



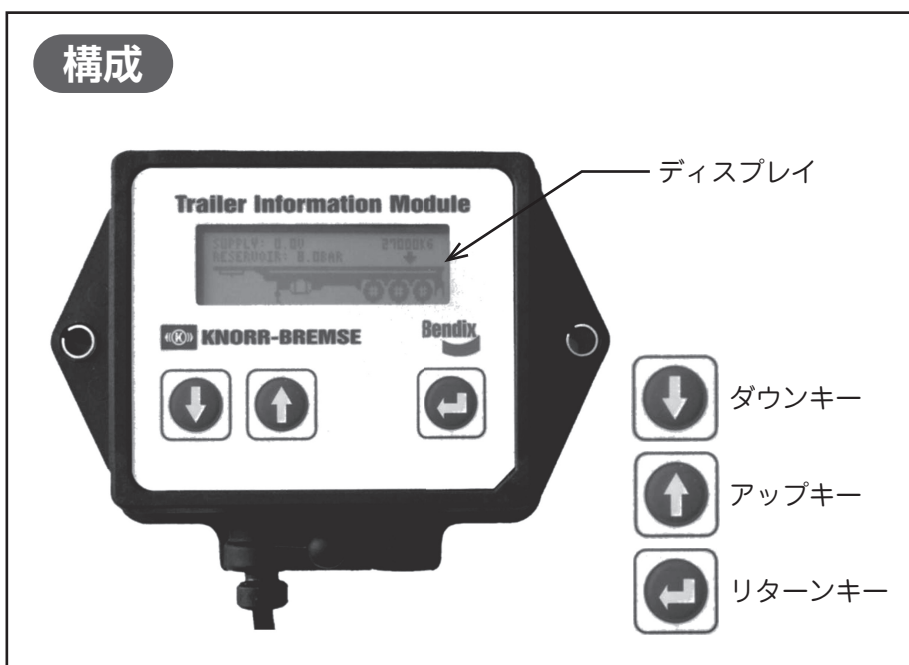
# クノールEBS G2.2 取扱説明書

日本トレクス株式会社

クノール EBS G2.2 の情報端末 TIM (Trailer Information Module)  
日本語版の取り扱いについて説明します。

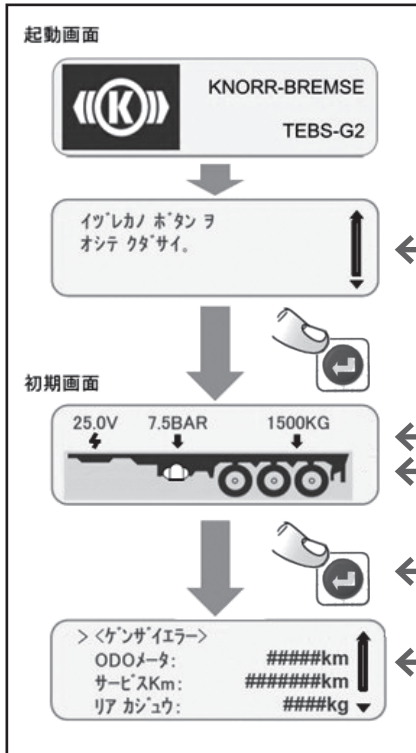
本資料は簡易版の為、以下の使用頻度の高い機能に内容を限定して説明  
します。

- ① 車両状態の確認
- ② リフトアクスル制御
- ③ EBS のエラー確認
- ④ ブレーキペダル操作によるリフトアクスル制御解除機能



液晶ディスプレイに文字が表示され、3つのボタンで操作を行います。

## ■ 操作の流れ



トレーラ EBS 電源をオンにすると左記注記が表示され、リターンキーを押すと初期画面が表示されます。

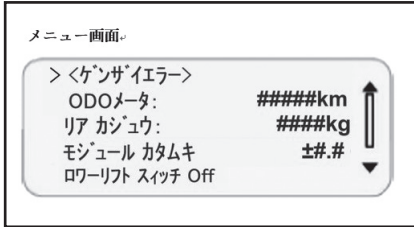
「EBS への供給電圧」「リザーバタンク圧」「トレーラ軸重量」が表示されます。

リターンキーを押すとメニュー画面が表示されます。

※車両の状態によって表示されるメニュー画面が異なります。

## ①・② 車両状態の確認及びリフトアクスル制御

### ■ メニュー画面に表示される項目

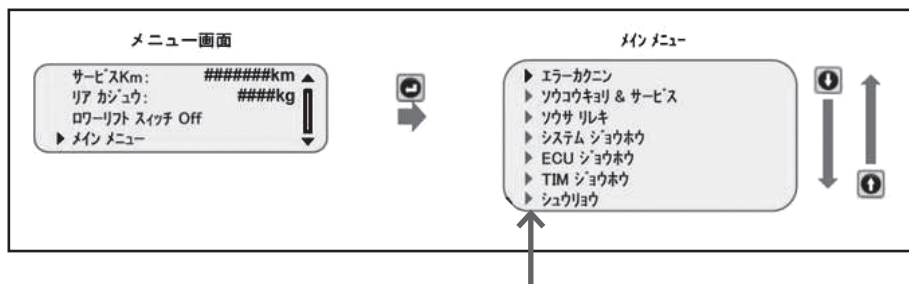


※車両の状態によって表示されるメニュー画面が異なります。

- ODOメータ 車両総走行距離
- リア カジウ トレーラ総軸重
- モジュール カタムキ 車両の左右傾き角度
- ローリフト スイッチ Off/On (リターンキー $\odot$ を押すと切り替えができます)
  - Off: 軸重に応じてリフトアクスル制御が行われます
  - On: リフトアップしているアクスルを強制的にリフトダウンします (強制降下)

※ローリフトスイッチ Onのままモジュール電源を Off/Onしてもローリフトスイッチ On状態は継続します。通常リフトアクスル制御へ戻すときはローリフトスイッチ Offの操作を行ってください。

## ■ メインメニューに表示される項目



- エラーカクニン                      エラー確認 (詳細は次のページ)
- ソクウキヨリ & サービス            トレーラ走行距離確認 及び  
次期サービス期間設定  
※次期サービス期間設定は機能していません。
- ソウサ リレキ                        EBS 使用状況 (運転履歴) 確認
- システム ジョウホウ                システム情報  
トレーラの詳細情報の確認など
- ECU ジョウホウ                      ECU 情報  
EBS のエラー詳細情報の確認など
- TIM ジョウホウ                      TIM 情報  
TIM のコントラストの変更など
- シュウリョウ                         メニュー画面へ戻る

### ③ EBS のエラー確認

#### ■ エラーカクニンに表示される項目



#### ディスプレイ左端マーク

> : 現在の状態を表示しています (これ以上開けません)

▶ : リターンキー<sup>Ⓢ</sup>で詳細を開けます

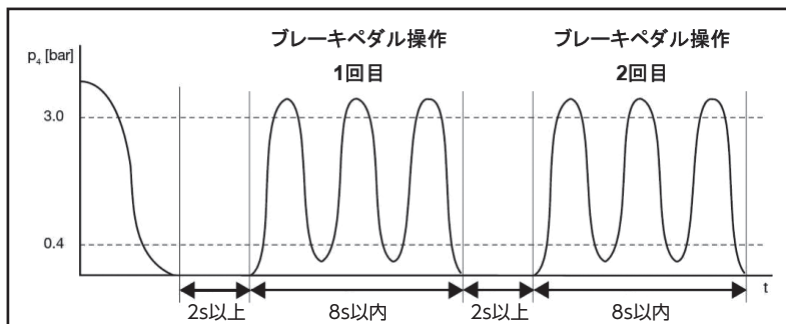
- ゲンザイエラー 現在検出中のエラー (現在エラー)  
<ナシ> と表示されている時は検出中のエラーはありません
- カコエラー 以前検出したエラーの履歴 (過去エラー)  
<ナシ> と表示されている時は検出中のエラーはありません
- エラーショウキョ エラー履歴が消去されます
- シュウリョウ メインメニューへ戻る

#### ④ ブレーキペダル操作によるリフトアクスル制御解除機能

ブレーキペダル操作によるリフトアクスル上昇・下降を行う機能があります。

#### ■ 操作方法

1. 車両が動き出すことの無い様、平坦な路面で車両を停車させてください。
2. イグニッションキーを on 状態にして、駐車ブレーキや坂道発進補助機能は解除してください。(※1)
3. 2 秒以上ブレーキペダルを解放後、8 秒以内にブレーキ on (3bar 以上)、ブレーキ off (0.4bar 以下) を 3 回繰り返すとリフトアクスルが下降します。(※2)
4. 3. の手順をもう一度行うとリフトアクスルが上昇します。(※3)



- ※ 1. 駐車ブレーキや坂道発進補助機能が作動している場合、ブレーキペダル操作がトラクタへ正しく伝わらずリフトアクスルの解除ができない場合があります。
- ※ 2. リフトアクスルの解除状態は EBS を off にするまで又は、ブレーキ操作によるリフトアクスルの上昇を実行するまで継続します。
- ※ 3. 非リフト軸が後軸の車両のみ作動します。  
軸重が重くリフトダウン状態にある場合はリフト軸を上昇させることができません。



日本トレクス株式会社